

悠久の美仏に癒される サマー・リトリート in 高野山

令和2年8月22日（土）・23日（日）、高野山にて開催！

～ 世界遺産の宿坊で、お坊さんと一緒にコロナ疲れの“こころ”と“からだ”をデトックス！～

koyasan+（本社：和歌山県高野町、代表：稲葉滋順）は、高野山の歴史・文化体験を通して、“コロナ禍”で疲弊した心身の癒しを提供する「悠久の美仏に癒される サマー・リトリート in 高野山」を2020年8月22日（土）・23日（日）に開催致します。

【URL】 <http://koyasan-plus.mystrikingly.com/>

The poster features a central image of a golden Buddhist statue of a monk holding a staff, set against a background of lush green foliage. The text is arranged in a structured layout:

- Top: "Summer Retreat @Koyasan 2020.8.22&23" in large white font on a blue background.
- Left side: A vertical stack of white hexagonal icons containing the text: 仏像鑑賞 (Buddhist Image Appreciation), 瞑想 (Meditation), 精進料理 (Shojin Ryori), お茶体験 (Tea Experience), 写仏 (Shobutsu), 写経 (Shakyo).
- Right side: Text in Japanese: "悠久の美仏に癒される サマー・リトリート in 高野山" and "“ニュー・ノーマル”な明日へ とっておきのレシピ". Below this is a circular callout bubble with text: "高野山の澄んだ空気の中で お坊さんと一緒に コロナ疲れのこころとからだをデトックス！".
- Bottom left: "koyasan+ wonder tours 2" in a white box.
- Bottom right: koyasan+ logo.

私たちの住む世界は新しい“こころ”の時代に入っています。この半年間、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るう中、私たちの身の回りには耳慣れない言葉が溢れました。

クラスター、オーバー・シュート、テレワーク、ステイ・ホーム、ソーシャル・ディスタンス、ロックダウン・・・云々。

お釈迦様も空海さんもおどろいたでしょう。おおよそ、ネガティブなものばかり。これらに触れるたびに私たちの“こころ”は疲弊していきました。

そして、“ニュー・ノーマル”なんて言葉も。

これからの私たちはコロナと一緒に新しい日常をデザインしていかななくてはいけなくなりました。そこで、我々お坊さんも考えました。

“ニュー・ノーマル”って何？ “with コロナ”の世界をどうすれば、うまく生きられる？

地球上ではまだまだ困難な状況にある国々も多くあります。幸いにも我々の住む日本では一時の大嵐は過ぎ去りました。でも今年、私たちがこれから迎える夏はその嵐の中にぽっかり空いた、つかの間の晴れ間かもしれません。

その特別な夏の終わりに、雲上の聖地で1200年つづくお坊さんのライフスタイルから切り取った、新しい日常を手に入れるためのヒントを是非みなさんにご紹介したいと思っています。

充実したステイ・ホーム、いい感じのソーシャル・ディスタンス、上手なテレワーク生活・・・。

ともすれば今までの自由な生活に比べてずっと窮屈な暮らしが続いてしまうかもしれません。それでも出来るだけ、楽しみながら、ストレスフリーに毎日を過ごしたいものです。

Remote ... 今、コロナ禍での“リモート”という言葉はインターネットや電話などの通信回線を介した「遠隔」という意味でよく使われていますが、英語の remote という単語には「人里離れた」という意味もあります。

文字通り、都会の喧騒を離れた世界遺産の地、高野山でソーシャルディスタンスを取りながら、こころのデトックス・ワークショップを開催します。新しい世界を、以前にも増してカラフルに、ゆたかにしてくれるレシピをお持ち帰りください。

高野御室 光臺院

今回の『サマー・リトリート in 高野山』では117を数える高野山の寺院にあっても有数の古刹、「高野御室」とも称される光臺院に宿泊して、その静謐かつ歴史的な空間でゆったりと様々なプログラムを楽しんでいただけます。瞑想、お香体験、写経・写仏... そして、仏像鑑賞。

重要文化財 快慶作 阿弥陀如来三尊像

静寂の宿坊で一夜を過ごした翌朝、心静かに光臺院所蔵の国宝「阿弥陀三尊像」に出会います。普段、一般には公開されていない宿坊にステイすることで開かれる“縁”。時空を超えて、私たちに語りかける美しい仏様の声に耳を傾けます。当日はご住職のご挨拶に加え、学芸員資格を持つ僧侶が仏像の解説はもちろん、高野山の文化財についてお話しいたします。

○プログラムの概要

<日程> 2020年8月22日(土)・23日(日)

<場所> 高野山真言宗 別格本山 光臺院 〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町大字高野山649

<内容> 高野山の歴史・文化体験を通して、“コロナ禍”で疲弊した心身の癒しを提供

○詳細 >>> 下記のP1~P4のプログラムは料金対象。

お香体験【P1】

寺院における僧侶の生活において、非常に重要なお香。祈り、修行の中で様々な場面で、様々な手法でお香は使われています。実際の使い方や種類、その文化的な背景などをご説明しながら、僧堂生活の一旦をご紹介します。その後、参加者の皆さんには僧侶の指導のもと、匂い袋をお作りいただきます。



瞑想：阿字観【P2】

世界的にマインドフルネス瞑想が話題となる中、高野山の瞑想法「阿字観」をご紹介します。僧侶が祈りの中で行う瞑想についてご説明します。プログラム内では、この「阿字観」を簡略化した「阿息観」を実践していただき、普段の生活の中でストレス軽減にご活用いただくヒントをお伝えいたします。



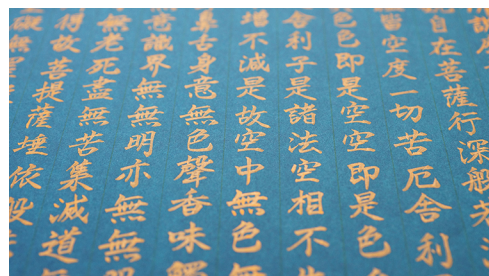
仏像鑑賞 快慶作 阿弥陀如来三尊像【P3】

普段は一般非公開の光臺院本尊「阿弥陀三尊像」の鑑賞を行い、学芸員の資格を持つ僧侶が解説します。快慶作の仏像の解説はもちろん、広く高野山の文化財や信仰の歴史などについてもご紹介します。宿泊される方のみ、参加対象となります。



写経と写仏【P4】

仏様への理解を深めていただいた仏像鑑賞の後、僧侶の解説のもと、これも精神修養の効果がある写経と写仏を行います。普段、一般的に実践されているお写経、これを特別な体験としていただくため、かつて貴族の間で盛んに奉納されていた「紺紙金泥」スタイルで行っていただきます。



伽藍ナイトツアー

上記以外に、宿泊される方を対象の特典プログラムとして『伽藍ナイトツアー』を開催いたします。こちらは自由参加、料金対象外となっています。



○参加料金について

Summer Retreat in Koyasan の参加料金の設定についてご案内します。金額は税込みの表示となっています。参加当日に現地でお支払ください。このご時世、アナログで申し訳ございません。

当イベントでは22日(土) 午後に P1 お香体験と P2 瞑想が、23日(日) 午前に P3 仏像鑑賞と P4 写経と写仏が行われます。このイベントは P1~P4 すべてのプログラム、二日間を通してご参加いただく以外にも、日帰りでお越しの方、他の参拝の都合上、全てのプログラムへの参加が難しい方について、プログラムを選んで参加していただくことも可能です。

思いっきり体験プラン

P1~P4 全てのプログラム、加えて特典として22日(土) 夜に催行する「伽藍ナイトツアー」に無料で参加いただけます。計5つのプログラムで高野山の文化を満喫してください。

【11,000円】

ゆったり体験プラン

P1~P4 の4つのプログラムから、2つをお選びいただいでのご参加となります。日帰りなら P1 と P2、宿坊に泊まってゆったりのご参加なら一日目、二日目のプログラムからそれぞれ一つお選びいただけます。22日(土) 夜に催行する「伽藍ナイトツアー」通常2,000円を半額でご参加いただけます。

【5,500円】

フレックス体験プラン

P1~P4 の4つのプログラムから1つ、お選びいただいでのご参加となります。高野山各所、参拝のご都合に合わせていただくプランとなっています。

<注> 尚、P3 仏像鑑賞に参加を希望される場合、私どもで手配の宿坊にお泊まりいただいた皆様を対象とさせていただきます。

○宿泊について

当イベント参加の皆様にお泊まりいただく宿坊のご案内です。金額は税込みの表示、1泊2食付き1名様分の料金となっています。チェックイン・チェックアウト、宿泊料金の精算は参加者ご自身でお願いいたします。

1. 高野御室 光臺院に泊まる

高野山で50軒を数える宿坊寺院にあつて、歴史的に皇室との関係が深い「高野御室」とも呼ばれる古刹、光臺院での宿泊。普段、商業的な宿泊は受け付けておらず、特に近代的な設備や華美な装飾はありません。それでも森閑の環境に立つ歴史建造物でのステイはかけがえのない時間を提供してくれます。シンプルで安らかな宿坊体験をお楽しみください。

高野御室 光臺院-A 13,200円

当イベントの会場となっている光臺院の庭園を見下ろす、広めのお部屋をご用意しております。こちらは2名様からのご利用となります。

高野御室 光臺院 - B 11,000円

光臺院宿坊のベーシックな客室での宿泊。特に整った宿泊設備を重視せず、簡素なステイを好まれる方にお勧めです。

2. その他の宿坊

光臺院以外にも参加者の皆様の要望に応じて、近隣の宿坊をアレンジさせていただきます。設備や食事についてグレードの異なる魅力的な宿坊をご案内いたします。下記は一例となっておりますので、お申し込みの際にご予算などご希望をお聞かせください。

クラシック宿坊 11,000円

光臺院と同クラスで、高野山の伝統的な宿坊での宿泊となります。

モダン宿坊 17,600円

近年、新装された施設の宿坊。客室専用の洗面・トイレ、冷暖房付き。Wi-Fiも完備しています。

○申し込みについて

当イベントへの参加の申し込みにつきましては、お電話あるいはメールにて承ります。

電話による申し込み

担当 koyasan+ 稲葉滋順までお電話ください。 【電話】 090-8985-9895

メールによる申し込み

下記のメールアドレスに直接、メールを送信いただくか、あるいは koyasan+ ウェブサイトの申し込みフォームからお申し込みください。

【メールアドレス】 shigeyori.i@gmail.com

【ウェブサイト】 <http://koyasan-plus.mystrikingly.com/>

○イベント申し込み期限とキャンセルについて

当イベントへの参加申し込みの期限は設けておりません。空きがあれば前日まで受付させていただきます。

キャンセル料については、20日（木）中のご連絡の場合は0パーセント、それ以降につ来ましては準備・造作の事情により100パーセントとさせていただきます。

○宿泊のキャンセルについて

ご宿泊のキャンセルについては以下の通りとさせていただきます。

- > 8月20日（木）時点でのご連絡 . . . 50パーセント
- > 8月21日（金）時点でのご連絡 . . . 80パーセント
- > 22日（土）当日のご連絡とノー・ショー . . . 100パーセント

最後に・・・

イベント、宿泊に関するご質問については上記の方法で、どうぞお気軽にお問い合わせください。多くの皆様に素晴らしい高野山の文化、僧侶の営みをご紹介したいと思います。感染症には細心の注意を払い、皆様のご参加をお待ち申し上げております。

About koyasan+ 伝える僧侶の会

弘法大師 空海が開いた深山幽谷の道場、高野山で今も修行を続ける僧侶の集団。雲上の聖地に息づく、空海が残した知財のトランスレーターとして、1200年の永きに渡り、この地で蓄積された絢爛な文化・歴史の“コンテンツ化”をミッションとしています。

所在地：和歌山県伊都郡高野町高野山803

代表者：稲葉滋順

URL：<http://koyasan-plus.mystrikingly.com/>

事業内容：真言密教の聖地、世界遺産高野山が有する文化・歴史コンテンツの開発

【お客様からのお問い合わせ先】

代表：稲葉滋順

TEL：090 8985 9895

e-mail：shigeyori.i@gmail.com

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

代表：稲葉滋順

TEL：090 8985 9895

e-mail：shigeyori.i@gmail.com